

2008年 アカデミー賞<sup>®</sup> ノミネート  
 助演男優賞: [ハル・ホルブルック] 編集賞

2008年 ゴールデン・グローブ賞 受賞  
 主題歌賞: [エディ・ヴェダー]

2007年 ゴッサム賞 作品賞受賞  
 ブレイクスルー演技賞 [エミール・ハーシュ] ノミネート

2008年 グラミー賞 主題歌賞  
 [エディ・ヴェダー (パールジャム)] ノミネート

シヨン・ペン監督最高傑作

# イントゥ・ザ・ワイルド

*Into The Wild*

そして僕は歩いて行く  
 まだ見ぬ自分と出会うために

監督・脚本: シヨン・ペン

エミール・ハーシュ ハル・ホルブルック キャサリン・キーナー  
 ウィリアム・ハート ヴィンス・ヴォーン

原作: 「荒野へ」 ジョン・クラカワー 著 (集英社刊) オリジナルサウンドトラック: BMG ジャパン  
 2007 / アメリカ / 35mm / 148分 / シネマスコープ / ドルビーSRD / カラー  
 配給: スタイルジャム stylejam 配給協力: ビックス 宣伝: メゾン / デジタルプラス

FOCUS FEATURES INTERNATIONAL, RIVER ROAD ENTERTAINMENT and PARAMOUNT VINTAGE present a SQUARE ONE C.I.H./LINSON FILM production "INTO THE WILD" EMILE HIRSCH MARCIA GAY HARDEN WILLIAM HURT JENA MALONE CATHERINE KEENER VINCE VAUGHN KREISTEN STEWART HAL HOLBROOK casting by FRANCINE MAISLER music by MICHAEL BROOK with KAKI KING original songs by EDDIE VEDDER costume designer MARY CLAIRE HANNAN edited by JAY CASSIDY a.c.e. production designer DEREK HILL director of photography ERIC GAUTIER a.f.c. executive producers JOHN J. KELLY FRANK HILDEBRAND and DAVID BLOCKER produced by SEAN PENN ART LINSON BILL POHLAD based on the book by JON KRANKAER screenplay and directed by SEAN PENN

[intothewild.jp](http://intothewild.jp)

裕福な家庭に育った優等生のクリス。  
 きみの青春はなぜアラスカの大地に消えたのか。

FAIRBANKS CITY TRANSIT SYS

# 僕を縛らないで——旅に出るのだから。

1990年夏。ジョージア州アトランタのエモリー大学を優秀な成績で卒業したクリス・マッカンドレスは、ハーバードのロースクールへの進学も決まり、将来を有望視された22歳の若者だった。ところがある日、周囲の期待をよそに、クリスは惜しげもなく車を捨て、貯金のすべてを慈善団体へ寄付し、クレジットカードとキャッシュを燃やして、あてのない旅に出る。最終目的地は、アラスカ。

## 幸福が現実となるのは、それを誰かと分かち合ったときだ。

初めて経験する自由気ままな旅はクリスの気分を高揚させる。どこか「逃避」を思わせるからだ。家族の過去、押し付けがましい両親からの抑圧、社会が決めたルールや面倒な義務からの絶対的な自由を勝ち取るため、北へ——。大人からみれば無鉄砲すぎるクリスが旅の途中で出会ったのは、頭でっかちなクリスの無鉄砲さを諷めてくれる陽気な兄貴分、ウェイン。コロラド川をカヤックでスリリングに下り、メキシコの国境あたりでは、クリス同様、気ままに旅するヒッピーのカップル、レイニーとジャンと知り合い、お互いに複雑な過去をひきずる者同士、たちまち意気投合、第二の家族のような関係を築く。そのコミュニティで出会った16歳の少女、トレイシーとの恋よりもっと大切な目的を掲げているクリスは、彼女の淡い恋心を振り切って旅を続ける。2年に渡るアメリカ横断の旅も終盤、いよいよアラスカへ向かう直前に出会った孤独な老人フランクとの間には、共に過ごした数週間で、世代を超えた強い友情が育まれたのだが…。



## 新しいルールで生きていこう…ゆるぎなく

全米で大ベストセラーとなったジョン・クラカワーの原作「荒野へ」を映像作家ショーン・ベンが映画化。ハリウッドがこぞってリスペクトする俳優でもあるベン監督が、10年の歳月をかけて実現させた魂のプロジェクトに、パール・ジャムのエディ・ヴェダーが書き下ろしの音楽を提供し、心が震える、真実の物語が誕生した。アメリカが今よりも輝いていた時代、実在したひとりの青年を荒野に駆り立てたものは何だったのか？ 自由を求めて大自然に旅立った青年の心に、待ち続ける家族の思いは届くのか？ 旅の終わりに彼が知った【真の幸福】とは？

ショーン・ベンが生んだ、まぎれもない傑作！

——米ヴァラエティ誌

## イントゥ・ザ・ワイルド 2008年 アカデミー賞<sup>®</sup>ノミネート

助演男優賞 / 編集賞

監督・脚本:ショーン・ベン エミール・ハーシュ / ハル・ホルブルック / キャサリン・キーナー / ウィリアム・ハート / ヴィンス・ウォーン  
原作:「荒野へ」ジョン・クラカワー著(集英社刊) オリジナルサウンドトラック:BMGジャパン 2007 / アメリカ / 35mm / 148分 / シネマスコープ / トルビーSRD / カラー  
配給:スタイルジャム stylejam 配給協力:ピックス 宣伝:メゾン / デジタルプラス

© MMVII by RIVER ROAD ENTERTAINMENT, LLC and PARAMOUNT VANTAGE, A Division of PARAMOUNT PICTURES CORPORATION. All Rights Reserved.

intothewild.jp

## 9月心を揺さぶる真実のロードショー

特別鑑賞券¥1,500(税込) 絶賛発売中!

シャンテシネ、テアトルタイムスクエア新宿にてお買い求めの方に限り、オリジナル・ポストカードプレゼント!(先着限定)



原作本「荒野へ」 ジョン・クラカワー著 集英社刊 ¥2,100

主題歌「キャンティード」を含むINTO THE WILD オリジナル・サウンドトラック ¥2,548 BMGジャパンより好評発売中!



日比谷・東宝映画街

全席指定(初回は除く)

### シャンテシネ

TEL:03(3591)1511 www.chantercine.com

国内最大級のビッグスクリーン 全席指定(初回は除く)

### テアトル SHINJUKU タイムスクエア

JR新宿駅南口すぐ タカシマヤ タイムスクエア12F TEL:03(5361)1937 www.cinemabox.com

人生において必要なのは——  
実際の強さより強いと感じる心だ  
一度は自分を試すこと  
一度は太古の人間のような環境に身を置くこと  
自分の頭と手しか頼れない——  
過酷な状況に一人で立ち向かうこと



北へ行くんだ  
ひたすら北へ向かう  
僕一人だけの力で  
何にも頼りたくない  
荒野のど真ん中で  
ただ生きるんだ  
特別な場所でその瞬間を



もし僕が笑顔で  
腕に飛び込んだら…  
見てくれるだろうか  
今僕が見ているものを

## INTO THE WILD

